

## 第V章 調査票



Q1 あなたご自身についてお答えください。(〇は1つずつ)

性別	1. 女性 2. 男性 3. その他
年齢	1. 20～24歳 2. 25～29歳 3. 30～34歳 4. 35～39歳 5. 40～44歳 6. 45～49歳 7. 50～54歳 8. 55～59歳 9. 60～64歳 10. 65～69歳
配偶者の有無	1. 有 2. 無
子どもの有無	1. 有 ⇒ お子さんの人数( )人 ⇒ 一番下のお子さんの年齢( )歳 2. 無
末子の日中の主な保育者(休日を除く)(未就学児がいる方のみ)	1. 自身 2. 配偶者 3. 子の祖父母 4. 保育所の職員 5. 幼稚園の職員 6. ベビーシッターや保育ママ 7. その他
家計の主たる生計者	1. 自身 2. 自身以外(親・配偶者)

Q2 あなたの現在のお住まいをお答えください。(〇は1つずつ)

1. 市部 2. 町部 3. 村部 4. 長野県以外

Q3 あなたの保育士資格の取得方法をお答えください。(〇は1つずつ)

1. 専門(専修)学校の保育士養成課程 2. 短期大学の保育士養成課程  
3. 大学の保育士養成課程 4. その他養成施設の保育士養成課程  
5. 保育士試験 ⇒ Q5へ

Q4 Q3において1～4 と答えた方におたずねします。あなたが保育士資格を取得した養成施設はどこに所在していますか。(〇は1つずつ)

1. 長野県内 2. 東京都 3. 北海道、東北地方 4. 関東地方(東京都を除く)  
5. 中部地方 6. 近畿地方 7. 中国、四国地方 8. 九州、沖縄地方

Q4-1 現在長野県に住んでおり、Q4において2～8と答えた方におたずねします。県外の養成校を卒業して長野県に住所を移した理由を教えてください。(〇は1つずつ)

1. 気候や自然環境に恵まれたところで暮らしたいと思ったから  
2. 豊かな自然に恵まれた環境の中での保育に魅力を感じたから  
3. それまでの働き方や暮らし方を変えたかったから  
4. 家族(配偶者、子ども、親)と一緒に暮らしたいから  
5. ふるさと(出身地)で暮らしたいと思ったから  
6. その他(具体的に)

Q5 あなたは令和5年10月時点で、保育士として働いていますか。(○は1つだけ)  
現在、休職中の方(産休・育休含む)は「1.働いている」を選択してください。

1. 働いている ⇒ AQ6へ  
2. 働いていない ⇒ BQ6へ

AQ6 ◆現在、保育士として働いている方におたずねします。現在、保育士としてお勤めの施設は下記のそれぞれの項目のいずれにあたりますか。また、あなたの雇用形態としてあてはまるものをお選びください。複数の施設で働いている方は、最も長時間働いているところを主たる勤め先としてお答えください(以下同様に)。(○は1つずつ)

施設種別	1. 認可保育所 2. 保育所型認定こども園 3. 幼保連携型認定こども園 4. 幼稚園型認定こども園 5. 家庭的保育事業 6. 小規模保育事業 7. 事業所内保育事業 8. 病児保育事業 9. 認可外保育施設 10. ベビーシッター(居宅訪問型保育事業を含む) 11. 院内保育施設 12. 院内保育施設 13. 企業主導型保育事業 14. 子育て広場 15. 学童クラブ
運営主体	1. 公設・公営 2. 公設・民営 3. 民設・民営(社会福祉法人) 4. 民設・民営(株式会社) 5. 民設・民営(NPO法人) 6. 民設・民営(その他)
場所	1. 市部 2. 町部 3. 村部 4. 長野県以外
雇用形態	1. 正規職員 2. 有期契約職員(フルタイム) 3. 有期契約職員(パートタイム)
役職	1. 園長 2. 副園長 3. 主任 4. 副主任 5. 分野別リーダー等(乳児保育リーダー、食育リーダー等) 6. その他(具体的に) 7. なし

AQ7 あなたは現在働いている施設にいつから勤務していますか。また、あなたは保育士として通算何年お仕事をされていますか。1箇所では保育士として最も長く継続して働いた年数もお答えください。(1年未満の方は1年とお書きください)

①現在働いている施設で働き始めた年(昭・平・令 )年  
働き始めた月( )月  
②保育士通算 約( )年  
③保育士として1箇所最長 約( )年

AQ8 以下のそれぞれの項目について、現在の職場の状況をご記入ください。※変則勤務の方は主たる勤務パターンでお答えください。

- ①勤務日数 週( )日  
②勤務時間(24時間表記で記載) ( )時( )分～( )時( )分  
③1週あたりの平均的な残業時間 ( )時間  
④取得可能な有給休暇 年( )日  
⑤給与・賞与等(年収) 年収( )万円  
⑥自宅からの(片道)通勤時間 ( )分

AQ9 あなたは希望どおり有給が取得できていますか。(○は1つだけ)

1. 希望通り取得できている    2. 概ね取得できている    3. 取得が難しい

AQ10 現在の給与は勤務内容に比べ、妥当だと感じていますか。(○は1つだけ)

1. 高いと思う    2. やや高いと思う    3. 妥当と思う  
4. やや安いと思う    5. 安いと思う    6. 分からない

AQ11 保育士の仕事のやりがいを感じますか。またどういったところにやりがいを感じますか。

(自由記述)

AQ12 保育士として働いている中での課題・悩みは何ですか。(○はいくつでも)

1. 最近の保育の知識や技術などの不足
2. 家事、育児、介護等との両立、家族などの周囲の理解
3. 体力の低下
4. 保育所等勤務先での人間関係
5. 保護者への対応
6. 賃金、福利厚生
7. 体力づくり
8. 地域の子育て支援
9. 食物アレルギーへの対応
10. 障害児保育
11. 発達に遅れのある児童への対応
12. 衛生管理
13. 防災対策
14. 事故対応
15. 課題・悩み等はない
16. その他(具体的に)

AQ13 あなたが保育士として職場を選ぶ際、どのようなことを重視していましたか。(○はいくつでも)

1. やりがい
2. 保育理念への共感
3. 保育所や法人の評判
4. 職場の人間関係
5. 保育所等の施設や設備充実度(新しさ等)
6. 福利厚生の充実度
7. 研修制度の充実度
8. 勤務地(自宅から近い等)
9. 給与が高いこと
10. 昇格制度(キャリアアップ)
11. 寮や家賃補助制度の有無
12. 勤務時間・交代制の融通がきく
13. 休暇が多い・とりやすい
14. 職員の数
15. その他(具体的に)
16. 特になし

AQ14 あなたはどのようなことが充実すれば、現在の職場で働き続けたいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. やりがい
2. 保育理念への共感
3. 保育所や法人の評判
4. 職場の人間関係
5. 保育所等の施設や設備(新しさ等)
6. 福利厚生
7. 研修制度
8. 勤務地(自宅から近い等)
9. 給与
10. 昇格制度(キャリアアップ)
11. 寮や家賃補助制度
12. 勤務時間・交代制の融通がきく
13. 休暇
14. 職員の数
15. その他(具体的に)
16. 特になし

AQ15 以前に別の職場で保育士として働いていたことはありますか。(〇は1つだけ)

1. はい
2. いいえ ⇒ AQ18へ

AQ16 【AQ15で「1. はい」と回答した方にお聞きします。】その職場を辞めた理由をお選びください。(〇はいくつでも)

1. 結婚
2. 妊娠・出産
3. 子育て・家事
4. 健康上の理由(体力含む)
5. 転居
6. 給料が安い
7. 仕事量が多い
8. 労働時間が長い
9. 職場の人間関係
10. 保護者対応の大変さ
11. 職業適性に対する不安
12. 他業種への興味
13. 保育所や法人の保育理念に共感できなかった
14. 家族の事情(介護等)
15. 配偶者の意向
16. 雇用期間満了
17. その他(具体的に)

AQ17 再就職した最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

1. 収入を得る必要が生じた
2. 保育の知識や技術を生かしたい
3. 社会に出て仕事がしたい
4. 生きがいを持ちたい
5. 子育てにめどがついた
6. 空いている時間を有効活用したい
7. 学校を卒業した
8. その他(具体的に)

【ここからは再びすべての方にお聞きします。】  
AQ18 現在の職場に対して、日ごろあなたが改善してほしいと思っている事柄はありますか。下記の中から近いものをお選びください。(○はいくつでも)

1. 事務・雑務の軽減
2. 勤務シフトの改善
3. 未消化(有給等)休暇の改善
4. 給与・賞与等の改善
5. 雇用の安定化(正規職員登用)
6. 職員数の増員
7. 職員間のコミュニケーション
8. 権限範囲の拡大
9. 責任範囲の縮小
10. 評価制度の見直し
11. 保育所や法人の保育理念や運営方針
12. 相談体制の充実
13. 研修機会の充実
14. その他(具体的に)
15. 特にない

AQ19 学びたい研修を受けることができますか(○は1つだけ)

1. 全てできている ⇒ AQ21へ
2. 一部できている ⇒ AQ21へ
3. 十分受けられていない
4. 全くできていない

AQ20 【AQ19で「3. 十分受けられていない」、「4. 全くできていない」と回答した方にお聞きします。】研修を受けられていない理由をお選びください。(○は1つだけ)

1. 時間(人手)が足りないため
2. 受講費用等がないため
3. 情報が入らないため
4. 職場で行かせてもらえないため
5. その他(具体的に)

AQ21 あなたが現在働いている職場では、保育業務を支援するシステム(例えば、児童の登降管理を行うシステムなど)は導入されていますか。(○は1つだけ)

1. はい
2. いいえ ⇒ AQ25へ

AQ22 【AQ21で「1. はい」と回答した方にお聞きします。】導入されたことで、業務負担の軽減につながっていると感じますか。(○は1つだけ)

1. そう思う ⇒ AQ26へ
2. ややそう思う ⇒ AQ26へ
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

【AQ22で「3. あまりそう思わない」「4. そう思わない」と回答した方にお聞きします。】  
AQ23 AQ22のように感じる理由をお聞かせください。

1. システム操作が難解
2. システムの使い勝手が悪い
3. 導入前と業務量が変わらない
4. システムが古い
5. その他(具体的に)

【AQ22で「3. あまりそう思わない」「4. そう思わない」と回答した方にお聞きします。】  
AQ24 AQ22で回答した理由を解消するために必要だと感じているものはどれですか？(〇はいくつでも)  
⇒ AQ26へ

1. 研修の機会・場を設けてほしい
2. 保育所等に来てシステムの利用方法を教えるなど直接支援してほしい
3. 既存のシステムを使い勝手が良いように改善してほしい(バージョンアップやカスタマイズなど)
4. システムを買い替えてほしい
5. システムをより使う方針にするなど保育所内の意識改革をしてほしい
6. その他(具体的に)
7. わからない

【AQ21で「2. いいえ」と回答した方にお聞きします。】  
AQ25 今後、保育業務を支援するシステムを導入してほしいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

【ここからは再びすべての方にお聞きします。】  
AQ26 近年、行政において保育士への処遇改善を図る取組(処遇改善臨時特例事業など)を実施していますが、保育士の処遇が改善されていると感じますか。(〇は1つだけ)

1. 十分改善されている
2. かなり改善されている
3. あまり改善されていない
4. 全く改善されていない

AQ27 現在の職場で働き続ける上で、副主任保育士やクラスリーダー、乳児保育リーダーなどの役職に今後就きたいと思いますか。現在、役職に就いている場合は、現在の役職よりも組織上で上位の役職(クラスリーダー→副主任保育士など)に就きたいと考えていますか。(〇は1つだけ)

1. はい ⇒ AQ30へ
2. いいえ
3. 副主任保育士等の役職がない ⇒ AQ30へ

【AQ27で「2. いいえ」と回答した方にお聞きします。】  
AQ28 役職(上位の役職)に今後就きたいと思わない理由をお聞かせください。(〇はいくつでも)  
⇒「2」を選択しなかった方はAQ30へ

1. 責任の重い仕事をしたくない
2. 役職に見合った昇給が見込めない
3. 後輩の育成よりも子どもに向き合う仕事に取り組みたい
4. 今の仕事やポジションに満足している
5. その他(具体的に)



**AQ29** 【AQ28で「2. 役職に見合った昇給が見込めない」と回答された方にお聞きます。】現在の給料から、どの程度昇給すれば、上位の役職に就きたいと考えますか。(○は1つだけ)

1. ~10,000円
2. 10,001~20,000円
3. 20,001~30,000円
4. 30,001~40,000円
5. 40,001~50,000円
6. 50,001~60,000円
7. 60,001~70,000円
8. 70,001~80,000円
9. 80,001~90,000円
10. 90,001~100,000円
11. 100,001円以上

**AQ30** あなたは、今後も保育士として働き続けたいと思っていますか。(○は1つだけ)

1. 今後も保育士として働き続けたい ⇒ CQ1へ
2. 今後は保育士を辞め、保育士以外の職種で働きたい
3. 今後は保育士を辞め、働かないつもりだ

**AQ31** 【AQ30で「2. 今後は保育士を辞め、保育士以外の職種で働きたい」「3. 今後は保育士を辞め、働かないつもりだ」と回答した方にお聞きます。】あなたが現在保育士としてお勤めされている保育所等を退職したいと考える理由としてあてはまるものをお答えください。(○はいくつでも)  
⇒「6」を選択しなかった方はAQ32へ

1. 結婚
2. 妊娠・出産
3. 子育て・家事
4. 健康上の理由(体力含む)
5. 転居
6. 給料が安い ⇒ AQ31-1へ
7. 仕事量が多い
8. 労働時間が長い
9. 職場の人間関係(具体的に)
10. 保護者対応の大変さ
11. 職業適性に対する不安
12. 他業種への興味
13. 保育所や法人の保育理念に共感できなかった
14. 家族の事情(介護等)
15. 配偶者の意向
16. 自身の昇格等のキャリアアップが見通せない
17. その他(具体的に)

**AQ31-1** AQ30で「6. 給料が安い」を選択した方にお聞きます。】どの程度月給が高ければ働き続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. ~10,000円
2. 10,001~20,000円
3. 20,001~30,000円
4. 30,001~40,000円
5. 40,001~50,000円
6. 50,001~60,000円
7. 60,001~70,000円
8. 70,001~80,000円
9. 80,001~90,000円
10. 90,001~100,000円
11. 100,001円以上

AQ32 【AQ30で「2. 今後は保育士を辞め、保育士以外の職種で働きたい」「3. 今後は保育士を辞め、働かないつもりだ」と回答した方にお聞きします。】あなたが退職した場合で、再び保育士として働くとしたら、どのような条件を求めますか。また( )内に具体的な数字もあわせてご記入ください。(○はいくつでも)。

1. 勤務日数 週( )日
2. 勤務時間(24時間表記で記載) 1日( )時( )分
3. 通勤時間 片道( )分以内
4. 給与等 年収( )万円以上
5. 雇用形態 正規職員雇用
6. 雇用形態 パート・非常勤雇用
7. 雇用形態 派遣
8. 保育所や法人の保育理念や運営方針への納得感
9. 自身のキャリアアップが可能／やりがいを感じられること
10. 自身の健康状況の改善
11. 働くことが可能な家庭の状況
12. 求人情報の提供
13. 研修等の再教育プログラム参加
14. その他(具体的に)
15. どのような条件があっても保育士として働くつもりはない

BQ6 ◆現在、保育士として働いていない方におたずねします。  
あなたの現在の就業状況(自営・パートを含む)をお答えください。(○は1つだけ)※現在、休職中の方(産休・育休含む)は、「働いている」としてお答えください。  
⇒「2」「4」「5」と回答した方(保育士として働いたことのない方)はBQ14へ

1. 現在、保育士以外の職種で働いているが、過去には、保育士として働いた経験がある
2. 現在、保育士以外の職種で働いており、過去にも、保育士として働いた経験はない
3. 現在、働いていないが、過去には、保育士として働いた経験がある
4. 現在、働いていないが、過去、保育士以外の職種で働いた経験がある
5. 現在、働いておらず、過去にも、職種問わず働いた経験はない

BQ7 あなたが保育士として職場を選ぶ際、どのようなことを重視していましたか。(○はいくつでも)

1. やりがい
2. 保育理念への共感
3. 保育所や法人の評判
4. 職場の人間関係
5. 保育所等の施設や設備充実度(新しさ等)
6. 福利厚生の実施度
7. 研修制度の実施度
8. 勤務地(自宅から近い等)
9. 給与が高いこと
10. 昇格制度(キャリアアップ)
11. 寮や家賃補助制度の有無
12. 勤務時間・交代制の融通がきく
13. 休暇が多い・とりやすい
14. 職員の数
15. その他(具体的に)
16. 特になし

BQ8 あなたが保育士として働いた通算就業年数はどれくらいでしょうか。(○は1つだけ)

1. 1年未満
2. 1～2年未満
3. 2～3年未満
4. 3～5年未満
5. 5～10年未満
6. 10年以上

BQ9 あなたは保育士を辞めて何年になりますか。(1年未満の方は1年とお書きください。)

約( )年

BQ10 あなたが保育士として就業された保育所等を退職した理由としてあてはまるものをお答えください。(○はいくつでも)  
⇒「6」を選択しなかった方はBQ12へ

1. 結婚
2. 妊娠・出産
3. 子育て・家事
4. 健康上の理由(体力含む)
5. 転居
6. 給料が安い
7. 仕事量が多い
8. 労働時間が長い
9. 職場の人間関係
10. 保護者対応の大変さ
11. 職業適性に対する不安
12. 他業種への興味
13. 保育所や法人の保育理念に共感できなかった
14. 家族の事情(介護等)
15. 配偶者の意向
16. 自身の昇格等のキャリアアップが見通せない
17. その他(具体的に)

BQ11 【BQ10で「6. 給料が安い」を選択した方にお聞きします。】保育所等を退職した時の月給をお聞かせください。

月給 約( )万円

BQ11-1 【BQ10で「6. 給料が安い」を選択した方にお聞きします。】あなたが保育所等を退職した時の月給と比較して、どの程度月給が高ければ働き続けたいと思いましたか。(○は1つだけ)

1. ～10,000円
2. 10,001～20,000円
3. 20,001～30,000円
4. 30,001～40,000円
5. 40,001～50,000円
6. 50,001～60,000円
7. 60,001～70,000円
8. 70,001～80,000円
9. 80,001～90,000円
10. 90,001～100,000円
11. 100,001円以上

【ここからは再びすべての方にお聞きします。】  
BQ12 あなたが今後、保育士として働く場合に求める条件をお聞かせください。また( )内に具体的な数字もあわせてご記入ください。(〇はいくつでも)

1. 勤務日数 週( )日
2. 勤務時間(24時間表記で記載) 1日( )時( )分
3. 通勤時間 片道( )分以内
4. 給与等 年収( )万円以上
5. 雇用形態 正規職員雇用
6. 雇用形態 パート・非常勤雇用
7. 雇用形態 派遣
8. 保育所や法人の保育理念や運営方針への納得感
9. 自身のキャリアアップが可能／やりがいを感じられること
10. 自身の健康状況の改善
11. 働くことが可能な家庭の状況
12. 求人情報の提供
13. 研修等の再教育プログラム参加
14. その他(具体的に)
15. どのような条件があっても保育士として働くつもりはない⇒ CQ1へ

【BQ12で「1」～「14」と回答した方にお聞きします。】  
BQ13 あなたは、近い将来、「長野県内で保育士として働きたい」とお考えですか。(〇は1つだけ)「1」と回答した方は働きたい時期についてもお答えください。

1. 雇用の条件さえ合えば、働きたい又は保育の仕事に転職したい
2. 県内では働く予定はない／保育士として働く予定はない ⇒ CQ1へ

BQ13-1 働きたい時期はいつですか。(〇は1つだけ) ⇒ BQ17へ

1. すぐにも
2. 半年以内
3. 令和6年4月から
4. 1年以上先

◆これまでに保育士として働いたことのない方(BQ6で「2」「4」「5」のいずれかを回答した方)におたずねします。  
BQ14 あなたが保育士として働かなかった理由は何ですか。あてはまるものをお答えください。(〇はいくつでも)

1. 働く必要がなかった
2. 家事・育児に専念したかった
3. 就職活動をしたが、採用されなかった
4. 勤務日数・時間が合致する求人がなかった
5. 希望する給与等待遇の求人がなかった
6. そもそも保育士の求人の情報がなかった
7. 自分には適性がないと感じた
8. 幼稚園での勤務を希望した
9. 別の職業を希望した(具体的に)
10. 資格取得が目的で、はじめから保育士として働く意思はなかった
11. 家族等の意向
12. その他(具体的に)

BQ15 あなたが今後、保育士として働く場合に求める条件をお聞かせください。  
また( )内に具体的な数字もあわせてご記入ください。(〇はいくつでも)

1. 勤務日数 週( )日
2. 勤務時間(24時間表記で記載) 1日( )時( )分
3. 通勤時間 片道( )分以内
4. 給与等 年収( )万円以上
5. 雇用形態 正規職員雇用
6. 雇用形態 パート・非常勤雇用
7. 雇用形態 派遣
8. 保育所や法人の保育理念や運営方針への納得感
9. 自身のキャリアアップが可能／やりがいを感じられること
10. 自身の健康状況の改善
11. 働くことが可能な家庭の状況
12. 求人情報の提供
13. 研修等の再教育プログラム参加
14. その他(具体的に)
15. どのような条件があっても保育士として働くつもりはない ⇒ CQ1へ

【BQ14で「1」～「14」と回答した方にお聞きます。】  
BQ16 あなたは、近い将来、「長野県内で保育士として働きたい」とお考えですか。(〇は1つだけ)  
「1」と回答した方は働きたい時期についてもお答えください。

1. 雇用の条件さえ合えば、働きたい又は保育の仕事に転職したい
2. 県内では働く予定はない／保育士として働く予定はない ⇒ CQ1へ

BQ16-1 働きたい時期はいつですか。(〇は1つだけ) ⇒ BQ17へ

1. すぐにでも
2. 半年以内
3. 令和6年4月から
4. 1年以上先

◆今後保育士として働く意向のある方におたずねします。  
BQ17 今後保育士として働くまでに、どのような知識や技術を習得したいと思いますか。下記の中からお選びください。(〇はいくつでも)

1. 保育実技
2. 救命救急
3. 安全管理
4. 衛生管理
5. 発達心理学
6. 保育所保育指針
7. 食育・食物アレルギー対応
8. 特別な支援を必要とする子どもへの接し方
9. 幼稚園教諭免許取得のための学習
10. 地域の子育て支援
11. 保護者への対応の仕方
12. パソコンやタブレット端末の操作
13. その他(具体的に)
14. 特に習得したいと思うことはない ⇒ BQ17-2へ

BQ17-1 【BQ17で「1」～「13」と回答した方にお聞きします。】どのような内容の研修があれば良いと思いますか。できるだけ具体的にお書きください。

(自由記述)

BQ17-2 あなたは、現在、保育関係の就職先をお探しですか。(○は1つだけ)

1. はい
2. いいえ

BQ17-3 どのような勤務形態を希望しますか。

1. 正規職員
2. 有期契約職員(フルタイム)
3. 有期契約職員(パートタイム)
4. その他(具体的に )

BQ17-4 再就職に際して、最も不安に思うことをお選びください。(○は1つだけ)

1. 家事・子育てと仕事の両立
2. 保育など育児支援が得られるか
3. 家族の健康問題・介護への対応
4. 時間外勤務への対応
5. 最新の保育の知識・技術への対応
6. 再就職者に対する教育・研修が受けられるか
7. 体力的に仕事を続けられるか
8. クラス運営
9. 子どもとの関わり
10. 保護者への対応
11. 職場の人間関係
12. 配慮が必要な子どもへの対応
13. 命を預かること
14. 給与や労働条件等、待遇面
15. その他(具体的に )
16. 不安はない

BQ17-5 再就職のために使いたい支援や制度等は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 時間外勤務の免除
2. 時差出勤・フレックスタイム
3. 休日労働の免除
4. 短時間勤務
5. 育児休業
6. 子の看護休暇
7. 介護休業・介護休暇
8. 保育施設の利用
9. 病児・病後児保育
10. ベビーシッター
11. 放課後児童クラブ
12. 両親等、家族による育児の支援
13. その他(具体的に)
14. 必要と思う支援や制度はない

◆最後にすべての方におたずねします。

CQ1 長野県では、保育士の就職支援や相談支援などを行うため、平成29年度から「長野県保育士人材バンク」を開設しています。あなたは「長野県保育士人材バンク」をご存じですか。(〇は1つだけ)

1. 利用したことがある
2. 利用したことはないが知っている
3. 知らなかった

CQ2 あなたが、保育関係の求人情報を得るために利用した(する、したい)機関等を教えてください。(〇はいくつでも)

1. 長野県保育士人材バンク
2. ハローワーク
3. 先輩や友人からの紹介
4. 保育士仲間
5. 以前の勤め先(保育所等)や同僚からの紹介
6. 就労を希望する保育所等のホームページ・チラシ等
7. 民間職業紹介(相談窓口)
8. 民間職業紹介(求人情報誌・求人サイト等)
9. お住まい又は就労を希望する保育所等の所在する区市町村
10. 卒業した学校(指定保育士養成施設)
11. その他(具体的に)

CQ3 「長野県保育士人材バンク」で行っている、またはこれから行う可能性のある取組みについて、あなたが今後利用したい(人に勧めたい)と思うものをお選びください。(〇はいくつでも)

1. 保育人材コーディネーター(保育士資格を持った職員が保育所等や保育士さんからの様々なご相談に応じます)
2. 潜在保育士就職支援セミナー(保育士資格をお持ちの方でブランクがある方向けに現役の園長から現在の保育について講演があります)
3. 職場体験(保育に興味がある方を対象に、保育所等で体験を行います)
4. 保育士キャリアアドバイザー(保育士資格をお持ちの方でブランクがある方向けに研修関する助言や保育所見学の同行など伴走支援を行います)
5. オンライン就職相談会(県内の保育所や自治体がブースを設ける就職相談会をオンラインで行います)
6. 今後利用したい(人に勧めたい)と思うものはない

CQ4 「長野県保育士人材バンク」では、現在、来所又は電話で、保育にまつわる様々なご相談に応じています。あなたが希望する相談方法をお選びください。(〇はいくつでも)

1. 来所相談
2. 電話相談
3. オンライン相談
4. メール相談
5. SNSを利用したチャット相談
6. その他(具体的に)
7. 利用する予定はない

CQ5 上記以外に、「長野県保育士人材バンク」で、どのような取組があれば利用したいと思いますか。

(自由記述)

CQ6 あなたの「保育士として働くことへの不安」や「働くために支援が必要だと感じていること」、「理想とする保育」など、ぜひお聞かせください。

(自由記述)

CQ7 長野県では、保育士の皆様の就職を支援するため、支援セミナーや就職相談会等、様々な取組を実施しています。ご希望される方へは、実施日程等について、今後から情報をお届けさせていただきます。ご希望される方は、下記に住所及び氏名をご記入ください(長野県保育士人材バンクからの情報案内の送付を希望されない場合は、以下の記載は不要です)



Q1 貴施設の設置・運営主体の種類などについておうかがいします。

法人格	1.市町村 2.社会福祉法人 3.学校法人 4.宗教法人 5.医療法人 6.特定非営利活動法人 7.一般社団法人 8.公益財団法人 9.株式会社 10.有限会社 11.合同会社 12.個人 13.その他
法人名・市町村名	
メールアドレス・電話番号	
運営する保育施設	1.保育所 2.へき地保育所 3.保育所型認定こども園 4.幼保連携型認定こども園 5.幼稚園型認定こども園 6.地方裁量型認定こども園 7.小規模保育事業所(地域型保育) 8.家庭的保育事業所(地域型保育) 9.事業所内保育事業所(地域型保育) 10.その他
施設の種類	1.公設公営 2.公設民営 3.民設民営

Q2 貴施設の利用定員、現員とその内訳についておうかがいします。  
※現員については、本年4/1現在の年齢区分における12/1現在の人数を記入してください。

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
利用定員						
認可定員						
現員						

Q3 貴施設の職員体制についておうかがいします。各職種別の職員数をご記入ください。  
※常勤＝各施設が定める所定労働時間による  
※上記に無い職種は全て「その他職員」に含めてください。ただし、専任所長は記載の必要はありません。

	保育士		保育職員(保育補助者、保育支援者)		保健師	
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規
常勤						
非常勤						
	看護師		栄養士・管理栄養士		調理員	
	正規	非正規	正規	非正規	正規	非正規
常勤						
非常勤						
	事務職員		その他職員			
	正規	非正規	正規	非正規		
常勤						
非常勤						

- 現状の保育士の人数と、理想の保育を行うために必要な保育士の人数をご記入ください。  
 ※年齢ごとの区別がない場合は、合計の欄に人数をご記入ください。  
 ※非常勤職員がいる場合は、常勤換算による人数をご記入ください。(小数点第2位を切り捨て)  
 (常勤換算による人数=非常勤職員の1か月の勤務時間の合計÷各施設が定める1か月の所定労働時間)

Q4

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
①保育士数【現状】						
②保育士数【必要数】						

※①-②の人数は、不足している場合マイナスの数字になります。

	加配	合計
①保育士数【現状】		
②保育士数【必要数】		

- Q5 貴施設の正規職員(常勤)である保育士(主任を含む)についておうかがいします。  
 週あたりの平均的な(時間外労働を含む)実働時間は何時間ですか。(〇は1つ)

1. 週30時間～40時間未満
2. 週40時間～50時間未満
3. 週50時間～60時間未満
4. 週60時間以上

貴施設における正規職員(常勤)の待遇について、該当する数字をご記入ください。

記入にあたっては、下記の注意書きを参照してください。

※当設問のご回答は、今後、保育所職員の労働条件の向上をはかるための基礎データとして活用させていただきます。

注1)②保育士(初任・主任を含む)には、施設長は除いて記入してください。年齢と勤続年数は平均値をご記入ください。(1)平均年齢は小数点以下第2位を四捨五入してご記入ください。

Q6

注2)(2)勤続年数とは、貴施設を運営する法人等における勤続年数とします。公立保育所の場合は、当該自治体における保育所での勤務経験年数(他保育所での勤務も含む)をお答えください。

注3)初任保育士の(3)給与等については、貴施設の給与表にある短大卒新任保育士の額を用いて、およその年間額をお答えください。

注4)②保育士(初任・主任を含む)の(3)給与等は、賞与を含む昨年の給与支給総額を計算してください。なお、社会保険料、所得税等の控除前の額となります。

	平均年齢(例:26.5歳)	勤続年数(例:10年4か月)	給与等(年間)(例:538万円)
保育士(初任・主任を含む)			
	本給	手当等	
初任給の内訳			

Q7-1 貴施設に勤める非正規職員のうち、保育士資格を持つ保育士について、雇用形態別に(1)雇用総人数、(2)平均年齢、(3)勤続年数、(4)給与等をお答えください。(数字は小数点以下第1位を四捨五入して記入してください。)  
※なお、回答にあたっては問6の注)を参考にしてください。

	雇用総人数	平均年齢(例:26.5歳)	勤続年数(例:10年4か月)
直接契約(フルタイム)			
直接契約(パート)			
間接契約(派遣職員)			

	給与等(年間)(例:538万円)
直接契約(フルタイム)	
直接契約(パート)	
間接契約(派遣職員)	

Q7-2 貴施設において非正規職員として保育士資格を持つ保育士を採用する際の給与(月給、日給、時給)を教えてください。(前歴換算がない一般保育士を採用した場合の給与を記入願います)

	月給制	日給月給制	日給制	時給制
直接契約(フルタイム)				
直接契約(パート)				
直接契約(派遣職員)				

Q8 貴施設において保育ICTシステムを導入していますか。

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 導入している<br>2. 導入していない ⇒ Q9へ |
|-------------------------------|

Q8-1 Q8において「導入している」と回答した方にお伺いします。  
貴施設において導入している保育ICTシステムの名称をご記入ください。

(自由記述)
--------

Q9 貴施設の、過去2年間(R3、R4年度)の4月1日時点での保育士の人数をご記入ください。

	正規	非正規	うち常勤
令和3年度			
令和4年度			

	うち非常勤
令和3年度	
令和4年度	

Q10 貴施設で、過去2年間(R3、R4年度)に自己都合で退職した保育士(定年退職除く)がいますか。いる場合、その人数をご記入ください。

	正規	非正規	うち常勤
令和3年度			
令和4年度			

	うち非常勤
令和3年度	
令和4年度	

Q11 Q10の退職者(定年退職除く)について、勤務年数別の実人数を記入してください。

	1年未満	1年以上3年未満	3年以上5年未満	5年以上7年未満	7年以上10年未満
令和3年度					
令和4年度					

	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上	合計
令和3年度				
令和4年度				

- Q12 貴施設で、ア 現在、保育士の職場定着のために取り組んでいることは何ですか。また、イ 今後、保育士の職場定着のために取り組みたいと思うことは何ですか。「16. その他」の場合は( )内に具体的内容をご記入ください。(それぞれ〇はいくつでも)

<現在、取り組んでいること>

1. 給与水準の引き上げ
2. 労働時間の短縮
3. 休暇を取得しやすい環境の整備
4. 職員の子育て支援体制の充実
5. キャリアアップの仕組みの構築
6. 施設外研修受講環境の改善
7. 施設内研修内容の充実
8. 作成書類の軽減、事務作業の効率化
9. 福利厚生の充実
10. メンタルヘルス対策
11. ハラスメント防止策の充実
12. 相談窓口の設置
13. 社会的な評価の向上
14. 職場のなごやかな雰囲気づくり
15. クレーム対応体制の整備
16. その他( )
17. 特にない

<今後、取り組みたいこと>

1. 給与水準の引き上げ
2. 労働時間の短縮
3. 休暇を取得しやすい環境の整備
4. 職員の子育て支援体制の充実
5. キャリアアップの仕組みの構築
6. 施設外研修受講環境の改善
7. 施設内研修内容の充実
8. 作成書類の軽減、事務作業の効率化
9. 福利厚生 of 充実
10. メンタルヘルス対策
11. ハラスメント防止策の充実
12. 相談窓口の設置
13. 社会的な評価の向上
14. 職場のなごやかな雰囲気づくり
15. クレーム対応体制の整備
16. その他( )
17. 特にない

- Q13 貴施設において、保育士を安定的に雇用していくために望む支援・制度見直しは何ですか。

1. 職員の給与改善に関する公的支援の充実
2. 正規と非正規の均衡(均等)待遇の促進
3. 保育士・保育所支援センター(旧保育士人材バンク)の充実
4. 教育訓練等、保育士資格取得に関する助成金制度の充実
5. 現任保育士への教育・研修制度の充実
6. 保育所相談支援体制の充実
7. 保育の技術・技能評価制度の整備
8. 保育士の社会的評価を高める取り組み
9. 助成金や法令等のPR・解説の充実
10. 加配職員雇用のための支援の充実
11. その他( )

Q14

昨年度(令和4年度)の「(1)新卒」及び「(2)新卒以外」の採用状況それぞれについて、該当する欄に数字をご記入ください。(記入にあたっては、下記の注意書きを参照してください。)  
 注1)「(1)新卒」は、保育士養成施設からの4月採用のみについてご記入ください。  
 注2)「(2)新卒以外」は、上記以外の全てについてご記入ください。(例:4月における既卒者の採用や年度途中における新卒者の採用等)

	新卒		新卒以外	採用数のうち有料職業紹介を通じての採用
	採用数	うち県内養成施設		
正規				
非正規(常勤)				
非正規(非常勤)				

Q15

令和4年度の採用において、募集に対し応募が、「なかった」または「募集より応募が少なかった」場合は、その雇用形態について選択肢より選び記入してください。(〇はいくつでも)

1. 充足した    2. 充足しなかった
↓ 充足しなかった雇用形態
1. 新卒の正規 2. 新卒の非正規(常勤) 3. 新卒の非正規(非常勤) 4. 新卒以外の正規 5. 新卒以外の非正規(常勤) 6. 新卒以外の非正規(非常勤)

Q16

現時点で、どのようなスタッフを求めているか、(1)と(2)それぞれの場合について、選択肢より3つまで選び、番号に〇を記入してください。(〇はそれぞれ3つまで)

(1) 新卒での採用

1. 常勤スタッフ 2. 早番・遅番ができるスタッフ 3. 正規職員の休暇代替スタッフ 4. 正規職員の休業代替スタッフ(例:産休、病休) 5. 担任補助・加配 6. 職員の休憩・事務作業時間を確保するためのスタッフ 7. 非常勤スタッフ 8. その他(     )
--

(2) 新卒以外での採用

1. 常勤スタッフ 2. 早番・遅番ができるスタッフ 3. 正規職員の休暇代替スタッフ 4. 正規職員の休業代替スタッフ(例:産休、病休) 5. 担任補助・加配 6. 職員の休憩・事務作業時間を確保するためのスタッフ 7. 非常勤スタッフ 8. その他(     )
--

Q17 採用する保育士に求める技術・知識等についておうかがいします。(正規、非正規ごとに回答願います)(○は3つまで)

(1) 正規

1. 主任等、リーダー等の経験
2. 乳児保育の経験
3. 発達に遅れのある児童の保育の経験
4. 集団保育の経験
5. 保育に関する幅広い知識・実技能力
6. 最近の子育て事情
7. パソコンの基本的な操作
8. 社会性・一般常識
9. コミュニケーション能力
10. その他( )
11. 施設内で養成するため何も求めない
12. 保育の方針・理念が合う

(2) 非正規

1. 主任等、リーダー等の経験
2. 乳児保育の経験
3. 発達に遅れのある児童の保育の経験
4. 集団保育の経験
5. 保育に関する幅広い知識・実技能力
6. 最近の子育て事情
7. パソコンの基本的な操作
8. 社会性・一般常識
9. コミュニケーション能力
10. その他( )
11. 施設内で養成するため何も求めない
12. 保育の方針・理念が合う

Q18 新卒以外保育士採用において至らない方、あるいは採用するには心配な方はどんな方ですか。(正規、非正規ごとに回答願います)(○は3つまで)

(1) 正規

1. 主任等、リーダー等の経験がない
2. 乳児保育の経験がない
3. 発達に遅れのある児童の保育の経験がない
4. 集団保育の経験がない
5. 保育に関する幅広い知識・実技能力がない
6. 最近の子育て事情を知らない
7. パソコンの基本的な操作がない
8. 社会性・一般常識がない
9. コミュニケーション能力がない
10. その他( )
11. 保育の方針・理念が合わない

(2) 非正規

1. 主任等、リーダー等の経験がない
2. 乳児保育の経験がない
3. 発達に遅れのある児童の保育の経験がない
4. 集団保育の経験がない
5. 保育に関する幅広い知識・実技能力がない
6. 最近の子育て事情を知らない
7. パソコンの基本的な操作がない
8. 社会性・一般常識がない
9. コミュニケーション能力がない
10. その他( )
11. 保育の方針・理念が合わない

Q19 実施している求人手段をお答えください。(〇はいくつでも)

1. ハローワーク
2. 求人広告(媒体名: )
3. 県内の保育士養成施設への求人
4. 県外の保育士養成施設への求人
5. 保育士人材バンクなどの無料職業紹介
6. 自施設・自社の掲示板またはHP
7. 有料人材派遣・紹介会社に依頼
8. 就職説明会
9. 友人・知人の紹介
10. 退職した職員への情報提供
11. その他( )

Q20 現在、保育士の採用に困難を感じていますか。(〇は1つ)また、その理由はどんなことですか。

1. はい(理由: )
2. いいえ

Q21 今後、潜在保育士を雇用するにあたって、効果があると思われる取組についてお答えください。

1. 給与の引き上げ
2. 勤務時間の対応(短時間勤務、残業時間の短縮、隔日勤務等)
3. 雇用形態の対応(パート・アルバイト等希望の雇用形態での採用等)
4. 再雇用制度(退職者が一定の条件を満たせば復職を認める制度)の整備
5. 就業のための実務研修制度(施設独自で行う潜在保育士復帰プログラムなど)
6. 人間関係(例:潜在保育士への積極的サポート)
7. 相談窓口(担当者)の設置
8. キャリアアップの仕組み
9. 事務作業の効率化
10. その他( )

Q22 今後、潜在保育士の雇用に関して、県に求める取組・支援(現在実施しているものも含む)でどのようなものを求めますか。

1. 潜在保育士の再就職に向けた研修の実施
2. 再就職意向のある方を対象にした就職相談会の実施
3. 保育士人材バンクでの無料職業紹介
4. 県外からの保育士確保支援
5. 雇用管理改善のための管理者向け研修
6. その他( )



Q23 潜在保育士を現場に受け入れる際に、受けさせたい研修をお選びください。(〇は3つまで)

1. 保育実技
2. 事故防止・安全対策
3. 救命救急
4. 小児保健
5. 衛生管理
6. インクルーシブ保育
7. 保育所保育指針
8. 子どもとのコミュニケーション
9. 保護者とのコミュニケーション
10. 児童の家族への支援について
11. 社会人としてのマナー
12. クレーム対応
13. ICTに関する知識・技術
14. 保育施設での見学実習
15. 保育計画・保育日誌・お便り帳等の書き方
16. 児童福祉行政・制度に関する知識
17. その他( )

Q24 保育士として働くためには、何が重要だと思いますか。  
下記の選択肢の中から特に重要だと思うことを3つお選びください。

1. 子どもへの愛情
2. 生計の見通しが立つ賃金
3. プライベートとの両立
4. 家族の協力
5. 上司の理解
6. 仕事量の軽減
7. 余裕のある人員
8. 子育て中の職員への配慮
9. 福利厚生
10. 仕事に対するやりがい
11. 職場の人間関係
12. 保護者との人間関係
13. キャリアについての展望
14. 教育・研修の体制
15. 業務の効率化
16. 忍耐
17. 保育に関する知識
18. 保育の理念・方針
19. 健康・体力
20. 職場への通勤のしやすさ
21. その他( )

Q25 保育施設において保育士確保を進めるためには何が重要だと考えますか。

1. 給与改善
2. キャリアアップの仕組みづくり
3. 教育、研修体制の充実
4. 職場間の人間関係の円滑化
5. 業務の標準化、OJTの整備
6. 保育士の魅力発信によるイメージアップ
7. 業務負担の見直し
8. 保育士の配置基準(人員配置)の見直し
9. 出産、育児、介護との両立支援
10. 休暇を取得しやすい環境の整備
11. ICT化の推進
12. 新人保育士の育成・指導強化
13. その他( )

Q26 保育補助者は何人雇用していますか。  
 ※保育補助者とは…保育士資格を有しておらず、保育に関する40時間以上の実習を受けたもの又はこれと同等の知識及び技能があると市町村が認めた者。

1. 雇用している 2. 雇用していない

↓ 雇用している人数と業務

( )名雇用 業務:

Q27 保育支援者は何人雇用していますか。  
 ※保育支援者とは…保育士資格を有しない者で、保育に係る周辺業務(保育設備、遊ぶ場所、遊具等の消毒・清掃、給食の配膳・あとかたづけ等)を行うもの。

1. 雇用している 2. 雇用していない

↓ 雇用している人数と業務

( )名雇用

Q27-1 保育支援者が行っている業務はどのような業務ですか。

1. 保育設備、遊ぶ場所、遊具等の消毒・清掃  
 2. 給食の配膳・あとかたづけ  
 3. 寝具の用意・あとかたづけ  
 4. 外国人の児童の保護者とのやりとりに係る通訳及び翻訳  
 5. 児童の園外活動時の見守り等  
 6. その他( )

Q28 貴施設の保育士における平均有給取得日数をご記入願います。

	正規	非正規
常勤職員		
非常勤職員		

Q29 令和4年度中に出産した保育士、配偶者が出産した保育士数の合計をご記入ください。

	正規	非正規
常勤職員		
非常勤職員		

Q30 令和4年度中に育児休業を取得した保育士数をご記入ください。

	正規	非正規
常勤職員		
非常勤職員		

Q33 貴施設で定めている独自の休暇制度はありますか。ある場合はその内容を御記入ください。

(自由記述)



Q1 あなたご自身についてお答えください。(〇は1つずつ)

年齢	( )歳
性別	1. 女性 2. 男性 3. その他
何年生ですか	( )年生
住所(出身地)	1. 長野県内 2. 東京都 3. 北海道、東北地方 4. 関東地方(東京都を除く) 5. 中部地方 6. 近畿地方 7. 中国、四国地方 8. 九州、沖縄地方

Q2 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)養成施設に通っている理由は何ですか。(主なもの1つ選択)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育所や幼稚園等の先生になりたいから</li> <li>2. 保育士や幼稚園教諭・保育教諭の資格を取るため</li> <li>3. 学校の先生に勧められたから</li> <li>4. 親や家族に勧められたから</li> <li>5. その他( )</li> </ol>
--

Q3 保育士になりたいと思った時期はいつですか。(1つ選択)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小学校卒業まで</li> <li>2. 中学校在学中</li> <li>3. 高校在学中(1~2年生)</li> <li>4. 高校在学中(3年生)</li> <li>5. 養成学校入学後現在までの間</li> <li>6. わからない・覚えていない</li> <li>7. なりたいと思っていない</li> <li>8. その他( )</li> </ol>
---

Q4 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)になりたいと思った主な動機は何ですか。(複数回答可)

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どもが好きだから</li> <li>2. 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)に興味があるから</li> <li>3. 憧れの職業だから</li> <li>4. 身近な資格だから</li> <li>5. 中学・高校で勧められたから</li> <li>6. 親や家族に勧められたから</li> <li>7. 就職に困らなと思ったから</li> <li>8. 子育てに役立つと思ったから</li> <li>9. 得意なことを活かせると思ったから</li> <li>10. 人のため、社会貢献できる職業だから</li> <li>11. 自分の性格に合っているから</li> <li>12. 身近に保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)がいるから</li> <li>13. その他( )</li> <li>14. 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)になるつもりはない</li> </ol>
--

Q5 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)について、どのようなことに魅力を感じますか。(複数回答可)

1. 子どもの成長を実感できそう
2. 自分の成長を実感できそう
3. 働き続けることができそう
4. 給与・賞与がよさそう
5. 労働条件(手当、有給、育休制度等)がよさそう
6. 地域社会への貢献を実感できそう
7. その他( )

Q6 将来どのような保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)になりたいですか。(複数回答可)

1. 子どもに好かれる
2. 子どもの成長を援助できる
3. 指導力がある
4. 子どもや保護者との信頼関係を築ける
5. 尊敬される
6. 責任感がある
7. 知識や経験が豊富である
8. その他( )
9. わからない

Q7 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)になることを家族は応援してくれていますか。(1つ選択)

1. はい
2. いいえ

Q8 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)になるにあたり、不安に思うことはありますか。(複数回答可)

1. クラス運営
2. 子どもとの関わり
3. 保護者対応
4. 職場の人間関係
5. 配慮が必要な子どもへの対応
6. 命を預かること
7. 自分の体力・意欲
8. 給与や労働条件等、待遇面
9. ピアノ、製作等
10. プライベートとの両立
11. 時間外勤務
12. 教育・研修が受けられるか
13. 自分の保育の知識・技術
14. その他( )
15. 特にない

Q9 あなたは実習に行ったことがありますか。(1つ選択)

1. はい
2. いいえ ⇒ Q10へ

Q9-1 Q9で「1 はい」と回答された方におうかがいします。  
実習の前後で変化したことはありますか。(複数回答可)

1. 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)になりたい気持ちが高まった
2. 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)になりたい気持ちが低くなった
3. 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)の仕事へのイメージが良くなった
4. 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)の仕事へのイメージが悪くなった
5. 自分に向いている仕事だと思った
6. 自分に向いていない仕事だと思った
7. 仕事を続けていけそうだと思った
8. 仕事を続けていけないと思った
9. 子どもを好きな気持ちが強くなった
10. 子どもを好きな気持ち弱くなった
11. 学習する意欲が高まった
12. その他( )
13. 特に変化はない

Q10 長野県内で保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)としての就職を希望しますか(1つ選択)

1. 長野県内に就職したい
2. 長野県内に正規での就職希望だが、正規でないなら県外を希望
3. 県外就職を希望
4. 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)としての就職を希望しない ⇒ Q10-4 へ

Q10-1 Q10で「1 長野県内に就職したい」「2 長野県内に正規でなら就職したい」「3 県外就職を希望」と回答された方におうかがいします。  
就職先を決める際の条件について選択肢の中から選び、最も優先する番号を記入してください。(1つ選択)

1. やりがい
2. 保育理念への共感
3. 保育所や法人の評判
4. 職場の人間関係
5. 保育所等の施設や設備充実度(新しさ等)
6. 福利厚生の実充度
7. 研修制度の実充度
8. 勤務地(自宅から近い等)
9. 給与が高いこと
10. 昇格制度(キャリアアップ)
11. 寮や家賃補助制度の有無
12. 勤務時間・交代制の融通がきく
13. 休暇が多い・とりやすい
14. 職員の数
15. その他( )

Q10-2 Q10で「1 長野県内に就職したい」「2 長野県内に正規でなら就職したい」「3 県外就職を希望」と回答された方におうかがいします。  
就職にあたってどのような雇用形態を希望しますか。(1つ選択)

1. 正規職員
2. 有期契約職員(フルタイム)
3. 有期契約職員(パートタイム)
4. その他

Q10-3 Q10で「3 県外就職を希望」と回答された方におうかがいします。  
県外就職を希望する理由について選択肢の中から選び、最も優先する番号を記入してください。(1つ選択)

1. 出身地が県外であるため、戻って就職したい
2. 県外の方が生活しやすい(生活の利便性や娯楽の多さなど)
3. 県外の保育施設の方が処遇がいい
4. 県外の保育施設の保育内容に魅力を感じたから
5. その他( )

Q10-4 Q10で「4 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)としての就職を希望しない」と回答された方におうかがいします。  
希望しない理由は何ですか。(複数回答可)

1. 出産・子育て・家事・介護など家庭との両立が難しい(将来のことも含む)
2. 本人の健康面や体力面に不安がある
3. 進学のため
4. 急いで仕事に就く必要がない
5. (保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)以外の)他の職種への興味・関心
6. 自分の適性・能力への不安(保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)に向かないのではないかと感じるため)
7. 希望の給料に合う施設がない(給料が生活維持に足りない)
8. 希望の雇用形態の施設がない
9. 時間外勤務が多い
10. 休暇が取れない・取りづらい
11. 仕事量が多く、身体的な負担が大きい
12. 職場の人間関係に不安がある
13. 保護者との関係構築に不安がある
14. 責任の重さ・命を預かることへの不安がある
15. 子どもを預けることができない
16. 資格取得が目的で、初めから保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)として働く意思はない
17. 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)に抱いていた理想と現実が違っていた
18. その他( )

Q10-5 Q10-4の理由が解消された場合には、保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)としての就職を希望しますか。

1. 希望する
2. 希望してもいい
3. 希望する気はまったくない

Q11 どのような支援や制度があれば、保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)を目指す学生が増えると思いますか。(複数回答可)

1. 進学のための奨学金制度の充実
2. 職場体験など、キャリア教育の充実
3. 保育士養成校からの情報発信・PR
4. 保育園・幼稚園等の現場からの情報発信・PR
5. 保育者の処遇(給与・賃金)の向上
6. 保育者の労働環境(休日増、超勤の削減等)の向上
7. 報道等によって拡がったマイナスイメージの改善
8. その他



Q12 社会全体で保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)が安定的に確保されるためには、どのような支援や制度があるとよいと思いますか。(複数回答可)

1. 保育者の処遇(給与・賃金)の向上
2. 保育者の労働環境(休日増、超勤の削減等)の向上
3. 男性の保育者の増加
4. ライフスタイル・ライフサイクルに合わせた制度の充実(産休・育休、長期休暇)
5. 保育者に関する就職・復職の相談窓口の設置
6. 研修など、保育者としてスキルアップ、最新の保育について学ぶ場の充実
7. 現場を離れ、ブランクができてしまったときの復職研修
8. 「保育者のしごと」のPR
9. その他

Q13 保育者(保育士、幼稚園教諭、保育教諭)として働くためには、何が重要だと思いますか。下記の選択肢の中から特に重要だと思うことを3つ選び、最も重要だと思うものの番号を記入してください。(3つ選択)

1. 子どもへの愛情
2. 生計の見通しが立つ賃金
3. プライベートとの両立
4. 家族の協力
5. 上司の理解
  
6. 仕事の量
7. 余裕のある人員
8. 子育て中の職員への配慮
  
9. 福利厚生
10. 相談できる相手
11. 仕事に対するやりがい
12. 職場の人間関係
13. 保護者との人間関係
14. キャリアについての展望
15. 教育・研修の体制
16. 業務の効率化
17. 忍耐
18. 保育に関する知識
19. パソコン等電子機器の操作技術
20. 保育の理念・方針
21. 保護者との関係
22. 健康・体力
23. 適性・能力
24. 職場への通勤のしやすさ

